



外務省

ノ何レカ他國ト事故出来ノ節ハ一國其間ニ加

魯西亞國日本國ト新條約ノ主之ニハ同盟兩國

於伯靈<sup>ベルリン</sup>弟三月十九日

ノ如シ

○タイムス新報ニ伯靈<sup>ベルリン</sup>信ヲ載セタリ其事ノ件在

可致ト也

國ノ何レカ外攻ヲ被ルハ一國ニテモ其敵國ヲ鎖港

○魯西亞國日本國ト條約ヲ結ヒタリ其主之ニ兩

大正十一年四月  
大隈侯爵郵寄贈

414  
A 913



ハリテ和ヲ講シモシ講和ノ周旋就ラサル時ハ其  
同盟國ノ爲ニ敵國ノ船ヲ領港可成ト也  
右ノ消息モシ安貝説トシテ之ヲ見ル所ハ日本國開  
化ニ馳ルノ志最モ切ナルヘシ使臣ハ以テ歐亞ノ諸國  
ニ媚ヒ政府ハ以テ鉄道ヲ造リ電信機ヲ設ケ改制ニ效  
テ兵備ヲ置ク其功業安貝ニ西洋至強ノ大國ト條約  
ヲ結ヒ政較チヲ講シ防守ヲ謀ルノ地位ニ及ヘリ天津  
暴殺ノ后其支那ノ暴殺人ヲ討センカ爲佛國ノ

必ス策ヲ下スヘキヲ恐レ預メ之ヲ避ントテ支那國右  
様同盟ノ計謀ヲ勅魯士ニ議セシ由風説世間ニ流布  
シタリシ時ハ開化ノ諸國并ニ勅魯士ニテモ自ラ此同盟  
ノコヲ已心ミ嫌ヒタリ支那國ニ於テハ事成ニコヲ欲ス  
凡開化ノ逆行政度ノ蠢愚ユヘ其事終ニ果サ、  
ルモ日本ニ於テハ能ク之ヲ果シ東西洋間交際上ノ  
形勢今將ニ面目ヲ一新セントス○思フニ日本國近頃  
万国ノ會同ニ齊ク其位地ヲ列センコヲ願ヘリ右

様心ヲ尽ストモホ夕同盟ヲ結テ事ヲ成スノ期ニハ  
至ラサル可シ日本國條約諸國トシ夫際今日ノ懇  
親モ政府ノ改革或ハ外國ニ在留セル官眞ノ頑固ヨ  
リ自然ハ争端ヲ奈キ英國ノ艦隊江戸灣ニ迫リテ  
戦ヲ挑ニテアルモ罔ク難シ其時ニ至リ魚曾國其間ニ  
周旋シ若シ其周旋就ラサル時ハ魚曾國ノ諸港英  
國ノ船艦ヲ拂フヘシ現今ハ幸ニシテ英國モ無事  
且ツ昨今ノ電報ニテハセバストボルモ旧時ノ榮威ニ

復ス可キノ勢アル由ナレ正龍上虎ノ西國向后又争  
論ナキニシモアラス其争論奈セル上ハ我カアラバ一  
件ノ比ニアラス于戈ニ非スシテ何ソ能ク争論ヲ  
決スヘキ然ルハ日本國帝必ス英魯西政府ノ間  
ニ加ハリ周旋致ス可シ其周旋ノ果シテ就ラサルハ必  
然ナリ然ル上ハ日本内海及ヒ條約ノ諸港ヨリ英國  
ノ船艦ヲ拂フヘシ其事ヲ行フノ易カラサルヲ勃  
佛間ノ戦争中日本國外國ニ效ヒ局外中立ヲ布告

セシモノ、如シ

日本國ヨク自國ノ平和ヲ守リ欧州諸國ト並馳  
セニテヲ勉メリ然ルニ右様ノ懇心親ヲ魯國ト結ハ、太  
平無事ノ幸福モ轉シテ災害トナルヘシ